



平成18年6月19日

関係各位

高千穂交易株式会社
代表取締役社長 戸田 秀雄
(コード番号 2676 東証第1部)
問い合わせ先
取締役常務執行役員
経営システム本部長 赤堀 寛人
電話 03-3355-1111

「中期経営計画 2006」のお知らせ
～ 高千穂交易の“ビジネスセキュリティ” ～

高千穂交易は、中期的展望にもとづき、強固な事業構造と財務体質を築き、強い競争力のあるハイ・パフォーマンス経営を実践し、企業価値増大を図るため、2006年度を初年度とする「中期経営計画 2006」(2006年4月から2009年3月まで)を策定いたしましたので、下記のとおり概要をお知らせいたします。

今回、「中期経営計画 2005」を事業環境の変化に対処すべくローリング策定したものです。
別紙「中期経営計画 2006」～高千穂交易の“ビジネスセキュリティ”～をご覧ください。

以上



中期経営計画 2006

高千穂交易株式会社



概 要

- 1) TKグループの企業姿勢
 - 2) 事業の中期的方向性
 - 3) 中核セグメントの中期展望
 - システムセグメント -
 - デバイスセグメント -
 - 4) 経営構造改革
 - 5) CSR活動への取り組み
-



TKグループの企業姿勢

創造

「それが私たちの“DNA”です。」

お客様志向

お客様本意の事業活動に徹します

PARTNERSHIP

INNOVATION

ソリューション志向

専門性の高い製品・サービスを提供します

SOLUTION

HIGH TECHNOLOGY

技術志向

先端技術の発掘と開発に努めます



事業の中期的方向性

高千穂交易の“ビジネスセキュリティ”

「安全・安心・快適」なソリューションをご提供し、お客様の企業価値を高めることに貢献します。

安全

安心

快適

システムセグメント

“情報&フィジカルセキュリティ”で
お客様の「安全・安心・快適」を実現します。

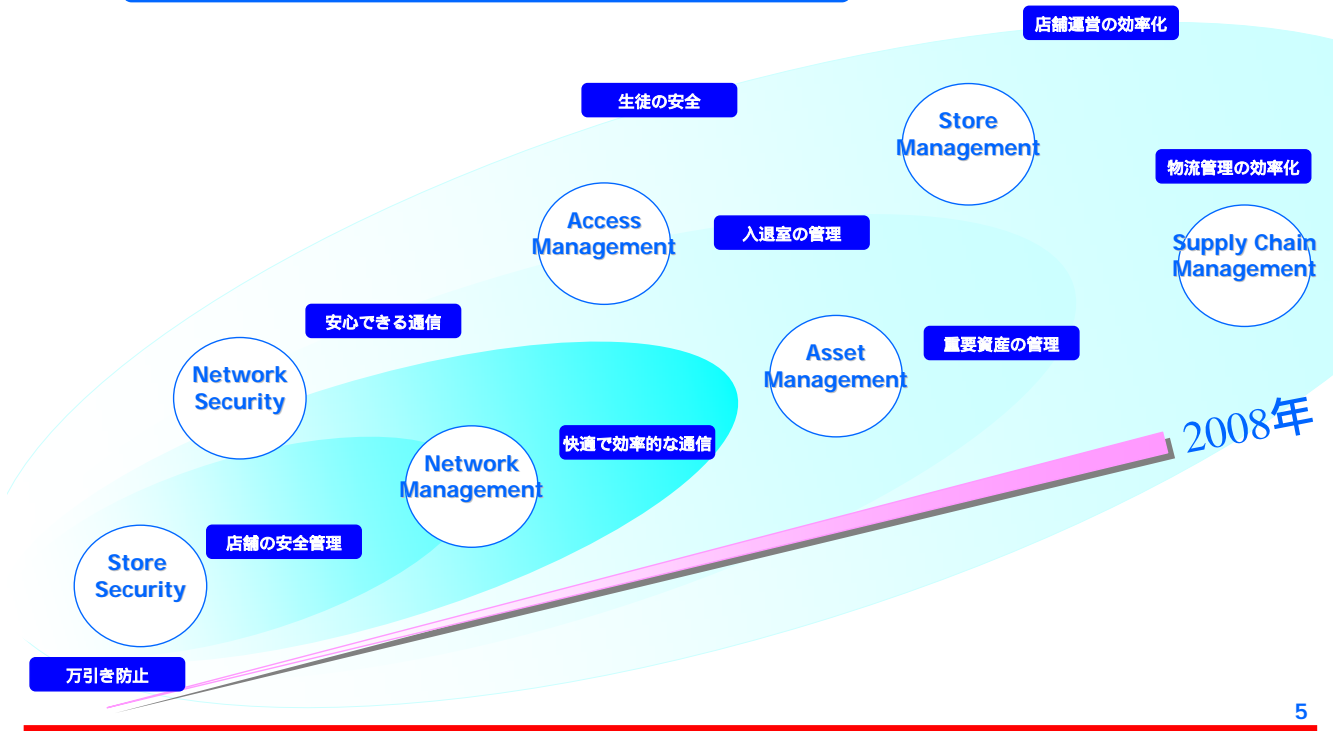
デバイスセグメント

「安全・安心・快適」を追求し
お客様製品の高付加価値化を実現します。



システムセグメント中期展望

“情報&フィジカルセキュリティ”でお客様の「安全・安心・快適」を実現します。



システムセグメントの中期戦略

“情報&フィジカルセキュリティ”でお客様の「安全・安心・快適」を実現します。

- 1 EAS(商品監視システム)を軸とした
トータルセキュリティソリューションによる小売市場でのシェア拡大
- 2 小売店舗のロス対策や運営効率の向上を目的とした
ストアマネジメントソリューションの開発と市場投入
- 3 オフィスの快適で安全なアクセスを可能にする入退室管理システムと
重要資産を守るEAP(資産監視システム)の拡販
- 4 企業間の最適なエクストラネット網を構築する
WAN・セキュリティ関連商品のインテグレーションと一貫したサービスの提供
- 5 電波帯域の特性を活かした特色あるアプリケーションによるRFID市場の開拓



デバイスセグメント中期展望

「安全・安心・快適」を追求しお客様製品の高付加価値化を実現します。



シリコンソリューション

人とユビキタスをつなぐより快適な“ヒューマンインターフェース”の実現に貢献します。

デジタル家電、及び、産業機器分野を重点市場に位置づけ、「アナログIC&センサー」に関連する電子部品をご提供します。

ムーブメントソリューション

安全で快適な“モノの動き”を追求し社会のより良い暮らしに貢献します。

自動機・住設・OA・オフィスファニチャー・福祉・産業に関わる設備や機器に対し、スライドレール、ガススプリングを始めとする各種機構部品をご提供します。



デバイスセグメントの中期戦略

「安全・安心・快適」を追求しお客様製品の高付加価値化を実現します。

- 1 先端技術(商品)の発掘とカスタム化による速やかな製品・サービスの市場投入
- 2 「アナログIC&センサー」の特徴ある電子部品によるデジタル家電及び産業機器市場での拡大成長
- 3 安全で快適な“モノの動き”を実現する機構部品による生活関連市場の開拓
- 4 情報提供から開発支援・商品供給までお客様に最適なサプライチェーン環境を提供
- 5 中国・東南アジアの海外拠点強化による現地日系企業との取引拡大
- 6 地球環境の保全を尊重した環境問題への万全な対応



経営構造改革

バランスシートのスリム化による
「ハイ・パフォーマンス経営」の推進

経営構造改革の骨子

業務プロセスの改善

業務処理の標準化
人材育成
IT(情報技術)の高度活用
コスト低減(固定費圧縮)

財務改善

滞在在庫圧縮
- 棚卸資産回転目標 -
1.4ヶ月(08年度) 2.1ヶ月(05年度)
遊休土地の売却

売上高経常利益率	8% (08年度)	5.4% (05年度)
ROE	10% (08年度)	6.5% (05年度)

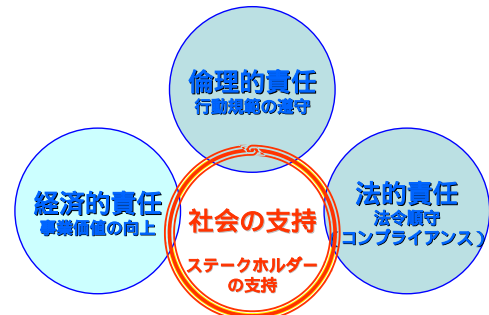
9



CSR活動への取り組み

CSR憲章 - 基本方針 -

当社は、あらゆるステークホルダー(利害関係者)に対して、責任ある誠実な事業活動を継続的に推進し、経営の健全性・透明性と社会的信頼の向上に努め、企業価値を高めてまいります。



各ステークホルダーに対する基本姿勢

- お客様** お客様の声を製品・サービスに反映し、常にお客様のご満足と信頼を高めてまいります。
- お取引先** 信頼関係を第一とし、健全で公正なパートナーシップを築いてまいります。
- 株主** 経営の透明性を保ちながら事業の成長を図り、安定的な利益還元に努めてまいります。
- 社員** 一人ひとりの個性と資質を尊重し、自主性と創造性を発揮できる活力に満ちた職場を築きます。
- 社会** 良き企業市民として「安全・安心・快適」を提供し、社会から求められる企業であり続けます。

2004

2005

2006

2008

CSR憲章制定

TKK行動規範制定

内部統制システム整備

ISO14001取得

全店ISO9001取得

コーポレートガバナンス
強化・徹底

10



本資料は、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比において異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。